

明治

- 1871 (明治4) 年
- 2 ・小野郷学開校 (華嚴院、万松寺、大泉寺、南仙堂を輪番隔月)
- 1873 (明治6) 年
- 3 ・小野郷学解体
 - 4～5 ・市域に19の小学舎開校
小野学舎 (小野路)、智新学舎 (野津田)、有隣学舎 (上小山田)、又新学舎 (下小山田)、向明学舎 (図師)、励精学舎 (真光寺)、育英学舎 (大蔵)、研精学舎 (三輪)、新民学舎 (小山)、誠教学舎 (小山)、開矇学舎 (鶴間)、成高学舎 (成瀬)、共研学舎 (金井)、昭明学舎 (本町田)、真敬学舎 (南大谷)、日新学舎 (原町田)、誠意学舎 (木曾)、孝養学舎 (山崎)、相原学舎 (相原)
- 1874 (明治7) 年
- ・この年、大戸学舎開校
- 1875 (明治8) 年
- 6 ・県の指令により小学舎を学校と改称。村立の学校は村名に改定 (小野学舎が小野路学校、智研学舎が野津田学校、又新学舎が小山田学校、共研学舎が金井学校、昭明学舎が本町田学校、真敬学舎が大谷学校に改称)
- 1876 (明治9) 年
- 7 ・小山田学校校舎新築
 - 8 ・誠教学校が誠敬学校と改称、中村に校舎新築
- 1877 (明治10) 年
- 4 ・大戸学校が奈良谷に移築
 - 7 ・有隣学校校舎新築
 - 10 ・共研学校校舎新築
・この年、研精学校が岡上学校と合併
- 1878 (明治11) 年
- 3 ・成高学校が東雲寺火災により観性寺に移転
- 5 ・石坂昌孝らが学習結社「責善社」を小野路に設立
 - 12 ・向明学校校舎新築
- 1879 (明治12) 年
- 10 ・野津田学校校舎新築
- 1880 (明治13) 年
- 2 ・研精学校から能ヶ谷学校が独立
 - 7 ・私立学校養英館が相原村に開業
・この年、細野喜代四郎、井上光治らが研究会「琢磨会」を結成
・この年、成高学校は高ヶ坂学校が分立し、成瀬学校と改称
・この年、本町田学校が陶化学校と改称
- 1881 (明治14) 年
- 1 ・責善社と琢磨会が中心となり「武相懇親会」を結成
- 1882 (明治15) 年
- 4 ・誠敬学校が小山学校と改称
 - 5 ・相原学校が中村に校舎新築 (通称八丹学校)
 - 7 ・石坂昌孝、青木正太郎らが政治結社「融貫社講学会」を設立
- 1883 (明治16) 年
- 2 ・野津田村に文武道場「凌霜館」が設立
・この年、研精学校校舎新築
・この年、日新学校校舎が浄運寺前に新築
- 1887 (明治20) 年
- 10 ・開矇学校校舎が現南一小の地に新築
- 1889 (明治22) 年
- 4 ・市制、町村制の施行により市域は5村 (町田村、南村、鶴川村、忠生村、塚村)
- 1890 (明治23) 年
- 3 ・下小山田を中心に玉南青年会が設立
- 1891 (明治24) 年
- 1 ・小山田、高ヶ坂の青年会が結成
- 1892 (明治25) 年
- 3 ・成瀬青年会結成
 - 4 ・鶴川村井上村長が学校の一新を図るた

め校名を変更。一部を統合のうえ、第一鶴川尋常小学校から第五鶴川尋常小学校の5校とする

- ・相原学校、新民学校等が補習科を設置
- ・大戸学校が大戸尋常小学校と改称

1893 (明治26) 年

- 4 ・南、北、西多摩三郡を東京府へ移す

1895 (明治28) 年

- 2 ・鶴川高等小学校開校
- 8 ・向明小学校に高等小学校併置
- ・鶴川村教育会設立

1899 (明治32) 年

- ・この年、小川青年会結成

1900 (明治33) 年

- 12 ・高ヶ坂尋常小学校設立

1901 (明治34) 年

- 4 ・相原尋常小学校に高等科併設
- 5 ・小山尋常小学校に高等科併設
- ・この年、南部4ヶ村教育会設立

1902 (明治35) 年

- 3 ・鶴川実業補習学校が発足

1903 (明治36) 年

- 3 ・日新・陶化・大谷小学校が統合されて町田尋常高等小学校となる
- 5 ・新民学校と小山尋常高等小学校が合併

1904 (明治37) 年

- 4 ・小山尋常高等小学校校舎新築

1908 (明治41) 年

- 4 ・鶴川村で第一・第二・第三・第四・第五鶴川尋常小学校と鶴川高等小学校が統廃合され、鶴川尋常高等小学校となり、小野路、三輪に分教場を設置
- ・大戸尋常小学校と相原尋常高等小学校が合併し、大戸分教場を設置
- 5 ・開曠学校が南村尋常高等小学校と改称

1909 (明治42) 年

- 6 ・現相原小の地に相原尋常小学校の新校舎完成

大 正

1912 (大正元) 年

- 9 ・忠生村で向明・小山田・有隣・誠意学校が統廃合され、忠生尋常高等小学校となり、小山田分教場を設置

1913 (大正2) 年

- 9 ・南第一農業補習夜学校、南第二農業補習夜学校が発足

1914 (大正3) 年

- 10 ・町田農業補習学校が発足
- ・この年、函師青年会、本町田青年会が発足

1916 (大正5) 年

- 5 ・堺村青年団が創立

1917 (大正6) 年

- 1 ・忠生尋常小学校に忠生実業補習学校併設

1920 (大正9) 年

- 12 ・南第一農業補習夜学校が南第一実業補習学校、南第二農業補習夜学校が南第二実業補習学校と改称

1922 (大正11) 年

- 1 ・忠生村小山田の同人結社「紅潮社」が同人誌「紅潮」を創刊

1923 (大正12) 年

- 3 ・相原尋常小学校に高等科2年、相原実業補習学校を併設
- 9 ・関東大震災で相原尋常小学校校舎が大破

1924 (大正13) 年

- 1 ・忠生実業補習学校が農業公民学校となる

1925 (大正14) 年

- 10 ・高ヶ坂遺跡の発掘開始

1926 (大正15) 年

- 2 ・高ヶ坂遺跡が国史跡に指定
- 2~5 ・相原、南村、鶴川等各小学校併設の実業補習学校が農業公民学校と改称
- 6~7 ・各小学校に青年訓練所を併設

昭和

- 1927 (昭和2) 年
- ・この年、町田尋常高等小学校に青年訓練所を兼ねた町田農公民学校が併設
- 1929 (昭和4) 年
- 4 ・玉川学園開校
 - ・私立町田女学校開校
 - ・原町田幼稚園創設
- 1930 (昭和5) 年
- 5 ・町田高等女学校が町田女学校に併設
- 1932 (昭和7) 年
- 3 ・町田女学校廃止
- 1935 (昭和10) 年
- 10 ・青年学校令公布により、市域の各農業公民学校、青年訓練所が青年学校となる
- 1939 (昭和14) 年
- 9 ・鶴川村に私立南多摩農村図書館が開設
- 1941 (昭和16) 年
- 4 ・市域の小学校が国民学校と改称
- 1942 (昭和17) 年
- 3 ・南村に翼賛青少年団が発会
 - ・この年、玉川学園内に興亜工業大学が開校
- 1943 (昭和18) 年
- 1 ・南村で南多摩郡教育会第三支部教育報国挺身隊が結成
 - ・この年、南国民学校で学校給食開始
- 1944 (昭和19) 年
- 8 ・市域の各村で品川区の鈴ヶ森、伊藤、立会国民学校の学童集団疎開を受け入れる
 - ・この年、南村女子挺身隊結成
- 1945 (昭和20) 年
- 3 ・玉川工業専門学校開校
 - 5 ・焼夷弾を受け、学童集団疎開寮の妙延寺、万松寺焼失
 - 9 ・市域の各国民学校で始業式
 - 10 ・市域の集団疎开学童の大部分が帰京
- 1946 (昭和21) 年
- 5 ・私立桜美林学園開校
 - ・南多摩青年文化連盟発会
 - 9 ・町田図書館設置委員会設立
- 1947 (昭和22) 年
- 3 ・南多摩郡教育研究会 (町田市教育研究会の前身) 創立
 - ・私立町田高等女学校が町田町に移管
 - ・市域で6・3制による新制中学校が設置され、男女共学による開校式 (町田第一中、南中、鶴川中、忠生中、堺中)
 - 12 ・町田小 (現町田第一小) で学校給食 (みそ汁) 開始
- 1948 (昭和23) 年
- 3 ・町田町立町田高等女学校が東京都に移管
 - 4 ・都立町田高等学校設立
 - 6 ・南中、町田小にPTA結成
 - 11 ・市域の教育事務は南多摩教育出張所の所管に
- 1949 (昭和24) 年
- 5 ・町田第一中にPTA結成
- 1950 (昭和25) 年
- 5 ・町田町長、社会教育委員会共催で憲法記念講演会
 - 6 ・町議会の議決により町田町公民館を正式に設置
 - 7 ・堺中にPTA結成
 - 10 ・町田少年補導協会結成
 - 11 ・第2回都教育委員選挙 (町田町での投票率60%)
 - ・南村が社会教育委員会を設置
- 1951 (昭和26) 年
- 10 ・町田町社会教育委員制度発足
 - 11 ・郷土芸能「三ツ目ばやし」文部省芸術祭郷土芸能コンクールに出演
- 1952 (昭和27) 年
- 4 ・町田第二小、町田第三小開校
 - 5 ・忠生第二小が独立開校 (現小山田小)
 - 11 ・市域各町村に公選制教育委員会発足

年表

- ・町田町公民館条例施行
- 1953 (昭和28) 年
 - 8 ・原町田に児童館完成
- 1954 (昭和29) 年
 - 3 ・町田町役場内に図書室開設
 - 4 ・町田町と南村が合併
 - 10 ・「鶴川風土記」刊行
- 1955 (昭和30) 年
 - 4 ・町田第四小開校
 - 6 ・町田郷土研究会が「井手の沢古戦場の碑」を本町田菅原神社境内に建立
 - ・町田第四小で完全給食開始
- 1956 (昭和31) 年
 - 2 ・鶴川村婦人会発足
 - 9 ・町田町立図書館創設
 - 10 ・市域の各町村で新教育委員会（任命制）発足
- 1957 (昭和32) 年
 - 4 ・町田第二中開校
 - 10 ・八木重吉詩碑完成
- 1958 (昭和33) 年
 - 2 ・市制施行（町田町、鶴川村、忠生村、堺村の1町3か村が合併）
 - ・町田市教育委員会設置
 - 3 ・町田市連合青年団発足
 - 4 ・南第三小開校
 - ・町田市婦人連絡協議会結成
 - 10 ・市青少年問題協議会条例制定
 - ・市社会教育委員設置
 - ・市章制定
 - 11 ・第1回小学校音楽会（市教委、小教研共催）
 - ・町田市小学校PTA（市P協）発足
- 1959 (昭和34) 年
 - 4 ・小学校科学教育センター設置
 - ・町田第二小に「知恵遅れ学級」開設
 - 8 ・市営プール開設
- 1960 (昭和35) 年
 - 1 ・ボーイスカウト町田第1団結成
 - 4 ・小学校3年生用社会科副読本「私たちの町田」創刊
- 6 ・町田第一小玉川分校（現町田第五小）開校
- 7 ・市体育指導委員設置
- ・市青少年委員設置
- 12 ・町田市文化財保護条例制定
- 1961 (昭和36) 年
 - 3 ・町田市文化財専門委員会発足
 - 4 ・町田第一中に障がい学級設置
 - ・私立鶴川高等学校開校
 - 6 ・市青少年対策地区委員会設置
- 1962 (昭和37) 年
 - 2 ・交通安全都市宣言
 - 4 ・忠生第三小が独立開校
 - ・中学校科学教育センター設置
 - ・堺中小山分教場廃止
 - 5 ・緑のおばさん通学路に立つ
- 1963 (昭和38) 年
 - 3 ・鶴川地区給食共同調理所開設
 - 4 ・町田第五小開校
 - ・教育相談室開設
 - ・都立町田工業高等学校開校
 - 5 ・町田市歌、町田音頭できる
 - 8 ・鶴川の遺跡発掘調査開始
 - 11 ・「忠生村誌」刊行
- 1964 (昭和39) 年
 - 4 ・鶴川第二小開校
 - ・都立町田青年の家開所
 - 8 ・鶴川団地造成に伴う遺跡発掘調査開始（翌年4月まで）
 - ・忠生中に学校プール第1号が完成
- 1965 (昭和40) 年
 - 1 ・児童詩集「町田の子」創刊
 - 4 ・町田第六小開校
 - ・市立体育館落成
 - 8 ・南地区学校プールが南中に完成
 - 11 ・第1回市民歩こう会
- 1966 (昭和41) 年
 - 5 ・青少年健全育成都市宣言
 - ・鶴川第一小新校舎落成、移転

- 8 ・堺地区学校プールが堺中に完成
 ・鶴川地区学校プールが鶴川第二小に完成
 ・愛の鐘第1号が市役所屋上に設置
- 11 ・高ヶ坂石器時代遺跡復元
- 1967 (昭和42) 年
- 3 ・第1回町田市社会教育大会開催
- 4 ・南第三小金森分校 (現南第四小) 開校
- 7 ・町田地区学校プールが町田第一中に完成
 ・本町田団地造成に伴う遺跡発掘調査開始 (翌年4月まで)
- 9 ・鶴川第三小開校
- 11 ・鶴川中新校舎落成、移転
- 1968 (昭和43) 年
- 3 ・相原小大戸分校閉校
- 4 ・南第四小、忠生第四小、忠生第五小、町田第三中開校
 ・市教委配属指導主事が2人制
 ・教育委員会事務局に青少年課設置
- 5 ・市民憲章制定
 ・玉川学園地区が都下2番目の文教地区に指定
- 11 ・小野路町に私立小島資料館開館
- 1969 (昭和44) 年
- 4 ・忠生第六小開校
- 5 ・田端遺跡保存工事完成
- 7 ・学童保育クラブが市内2か所に開設
- 1970 (昭和45) 年
- 1 ・市役所新庁舎オープン
- 4 ・緑ヶ丘小、本町田東小開校
- 10 ・移動図書館車「そよかぜ号」運行開始
- 12 ・町田市学校保健会設立
- 1971 (昭和46) 年
- 4 ・南第一小つくし野分校、鶴川第四小、薬師中開校
 ・障がい者のためのスクールバスがスタート
 ・教育委員会事務局に施設課設置
 ・教育委員会事務局にスポーツ課設置
- ・都立忠生高等学校開校
 ・本町田遺跡公園開園
- 7 ・町田第三小ほか5校にプール完成。
 これで全小中学校に配置
- 9 ・移動図書館車「そよかぜ2号」スタート
- 11 ・第1回町田市学校保健大会開催
- 1972 (昭和47) 年
- 2 ・市立図書館鶴川分館オープン
- 4 ・つくし野小が独立開校
 ・日向山公園テニスコート、中央公園バレーボールコート開設
- 5 ・市立図書館本館新築完成
 ・D51型蒸気機関車が市立図書館本館わき (現すみれ会館横) に展示公開
- 6 ・町田市学校給食協議会発足
- 10 ・市子ども会育成会事務連絡協議会発足
 ・移動図書館車「そよかぜ3号」スタート
- 12 ・町田第二中防音校舎完成
- 1973 (昭和48) 年
- 3 ・市少年相談員設置
- 4 ・本町田西小、藤の台小、鶴川第二中開校
 ・都立町田養護学校開校
 ・都立町田青年の家が市へ移管、青少年施設「ひなた村」としてオープン
- 5 ・相原小温室プール開き
- 6 ・町田第二小に肢体不自由児の訪問学級開級
 ・南第一小、南第二小、小山小開校百周年
- 7 ・移動スポーツ車スタート
 ・青少年施設「ひなた村」が活動開始
- 9 ・みんなの祭り「23万人の個展」
- 11 ・郷土資料館 (現市立博物館) 開館
- 1974 (昭和49) 年
- 2 ・第1回子どもマラソン大会開催
- 3 ・旧荻野家住宅が薬師池公園に移築
 ・町田市史 (上巻) 発刊
- 4 ・南大谷小開校
 ・町田第一小開校百周年

- 6 ・市立図書館金森分館オープン
- 11 ・相原小開校百周年
- 1975 (昭和50) 年
 - 2 ・堺中武道館完成
 - 3 ・旧永井家住宅を薬師池公園に移築
 - 4 ・小川小、成瀬台小、南大谷中、本町田中開校
 - ・教育委員会事務局が2部制に
 - ・都立野津田高等学校開校
 - ・都立町田養護学校が野津田町に移転
 - 6 ・教育相談室に言語相談部門開設
 - ・図書館で「声の図書」貸し出し開始
 - 9 ・つくし野中開校
 - 12 ・「堺村誌」刊行
- 1976 (昭和51) 年
 - 2 ・町田第四小に「ことばの教室」開級
 - 3 ・町田市史(下巻)発刊
 - 4 ・忠生第七小開校
 - ・郷土資料館が「町田市立博物館」と改称
 - ・日本大学第三高等学校開校
 - 5 ・自然休暇村(長野県川上村)入村式
 - 7 ・市立図書館木曾山崎分館オープン
 - 8 ・桜美林高等学校が第58回全国高等学校野球選手権大会で優勝
 - 10 ・小山小新校舎落成、移転
- 1977 (昭和52) 年
 - 3 ・鶴川中の給食が中止
 - 4 ・鶴間小、原小、木曾小開校
 - ・町田第一中に肢体不自由学級の校舎完成
 - ・教育相談室が教育相談所と改称
 - ・都立町田養護学校に高等部設置
 - ・町田市文化連盟発足
 - 7 ・自然休暇村のキャビン使用開始
 - 8 ・全国選抜リトルリーグ野球大会で町田リトルリーグ優勝
 - 10 ・市立図書館鶴川分館が移転オープン
 - ・この年で、中学校の校舎鉄筋化率、体育館保有率、小中学校のプール保有率
- 100%
- 1978 (昭和53) 年
 - 1 ・旧永井家住宅が国重要文化財に指定
 - 4 ・高ヶ坂小、金井小開校
 - ・都立成瀬高等学校開校
 - ・学校給食に米飯給食導入
 - ・東京女学館短大が町田に移転
 - 8 ・大地沢青少年センターが通年施設としてオープン
 - 10 ・町田市民ホールが落成
 - 12 ・町田市公民館新装オープン
- 1979 (昭和54) 年
 - 3 ・鶴川共同調理所廃止
 - 4 ・成瀬中央小、成瀬台中、山崎中開校
 - ・学校機械警備開始
 - 9 ・少年サッカー場オープン
- 1980 (昭和55) 年
 - 4 ・南成瀬小、南つくし野小、大蔵小、山崎小、真光寺中開校
 - ・都立小川高等学校開校
 - 11 ・小山田小新校舎完成(木造校舎解消)
 - ・第1回町田市障がい学級、養護学校連合マラソン大会開催
- 1981 (昭和56) 年
 - 7 ・薬師中水泳部が都大会で優勝
 - 8 ・F C町田が第5回全日本少年サッカー大会で優勝
 - 12 ・第1回公民館まつり
- 1982 (昭和57) 年
 - 4 ・三輪小、南成瀬中が開校
- 1983 (昭和58) 年
 - 2 ・忠生中事件起きる
 - 4 ・大戸小、木曾中、武蔵岡中開校
 - ・都立山崎高等学校開校
 - 8 ・地域教育相談所開設
 - 9 ・市立図書館堺分館開館
- 1984 (昭和59) 年
 - 4 ・小山田南小、金井中、小山田中開校
 - ・木倉入谷戸遺跡から和銅開珎出土
 - ・法政大学多摩キャンパス、東京家政

- 学院大学多摩キャンパス開校
- 5 ・小山田遺跡が特殊樹脂加工を施して公園としてオープン
- 11 ・町田ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ誕生
- 1985（昭和60）年
- 2 ・忠生中が「学校再建の歩み」発刊
- 8 ・第1次町田市教育交流視察訪中団
- 11 ・民権の森に「自由民権の碑」建立
- 12 ・教育研究所が原小内にオープン
- 1986（昭和61）年
- 3 ・関東地方最古の仏像が東雲寺で発見
- 8 ・第2次町田市教育交流視察訪中団
- 10 ・塩川文相が忠生中視察
- 11 ・町田市立自由民権資料館オープン
- 1987（昭和62）年
- 4 ・町田市立国際版画美術館オープン
- 6 ・市立中学校外国人英語学習指導補助者制度発足
- 1988（昭和63）年
- 5 ・ナイター設備付き「三輪みどり山球場」オープン
- 8 ・町田市中学生中国訪問団
- 12 ・町田市教育史（上巻）発刊

平成

- 1989（平成元）年
- 7 ・自然休暇村本館オープン
- ・教育広報「まちだの教育」発刊
- ・教育委員会事務局が森野分庁舎へ移転
- 8 ・忠生第五小で余裕教室を一般開放
- 9 ・忠生少年野球場オープン
- ・第1回町田薪能
- 10 ・市立室内プールオープン
- 1990（平成2）年
- 1 ・自然休暇村に大型望遠鏡設置
- ・室内プール入場者10万人
- 3 ・町田市教育史（下巻）発刊
- 4 ・国際版画美術館にハイビジョンギャラリー
- 10 ・市立陸上競技場オープン
- ・市立総合体育館オープン
- 11 ・市立中央図書館オープン
- 12 ・町田市市民大学構想検討委員会が答申
- 1991（平成3）年
- 6 ・大地沢青少年センター本館オープン
- 7 ・国際版画美術館に110インチのハイビジョン
- 8 ・室内プール利用者が100万人を突破
- 11 ・町田市公民館が文部大臣表彰
- 1992（平成4）年
- 3 ・本町田遺跡、西谷戸横穴墓群が東京都指定史跡に
- 7 ・市立図書館全館がオンライン化
- 8 ・ニュージーランドへ第1回中学生海外派遣団
- 9 ・町田第一中体育館・温水プール落成
- 11 ・子ども議会が開会（小学6年生）
- 1993（平成5）年
- 1 ・ニュージーランドの中学生来訪
- 6 ・まちだ市民大学HATSが開校
- 7 ・ひなた村新装オープン
- 9 ・忠生中体育館・プール落成
- 1994（平成6）年
- 2 ・町田第四小内にまちだ市民大学の活動拠点が完成
- 7 ・「町田市余裕教室活用計画案策定委員会」報告書まとまる
- 10 ・青少年課発足
- 11 ・市立小・中学校の余裕教室の活用による高齢者福祉施設設置事業において、町田市がパイロット自治体に指定
- ・鶴間小が「学校給食優良学校文部大臣表彰」を受賞
- 1995（平成7）年
- 1 ・大地沢青少年センターにて町田市のジュニアリーダーと韓国の青少年が国際交流
- 4 ・学校週5日制を月2回実施（毎月第2・4土曜日）

年表

1996（平成8）年

- 3 ・鶴川第二小が東京都学校給食優良学校として表彰される
- ・町田市子どもセンター建設計画検討委員会が答申
- 5 ・青少年健全育成都市宣言30周年記念事業スタート
- ・子ども憲章実行委員会が子どもたちの手による「子ども憲章」を発表
- 8 ・堺中女子バスケットボール部が全国大会優勝
- ・成瀬台中女子バドミントン部、ダブルスで全国大会準優勝
- 11 ・自由民権資料館新装オープン

1997（平成9）年

- 6 ・南中学ラグビー部が関東大会で優勝
- 10 ・鶴川第二小が「学校給食優良学校文部大臣表彰」を受賞

1998（平成10）年

- 4 ・つくし野小の余裕教室を活用した高齢者福祉施設「つくし野デイサービスセンター」が開所
- 12 ・町田市立学校適正規模適正配置等審議会が答申

1999（平成11）年

- 3 ・南中体育館・温水プール落成
- 4 ・鶴川第四小の余裕教室を活用した高齢者福祉施設「デイサービス鶴川」が開所
- 5 ・「町田市子どもセンター“ばあん”」がオープン

2000（平成12）年

- 1 ・「南大谷子どもクラブ」がオープン
- 4 ・教育部が学校教育部に、文化部が生涯学習部に名称変更
- ・市教委配属指導主事が4人制
- 7 ・金森図書館が移転新築オープン

2001（平成13）年

- 4 ・忠生第四小と木曽小を統合、「木曽境川小学校」が開校
- ・サン町田旭体育館オープン

- 8 ・日本大学第三高等学校が第83回全国高等学校野球選手権大会で優勝
- 10 ・子ども議会が開会（中学生）

2002（平成14）年

- 1 ・新しい成人式「二十祭まちだ」を開催
- ・鶴川中新校舎、体育館、温水プール落成
- 4 ・鶴川中が新校舎に移転
- ・木曽境川小が本校舎に移転
- ・本町田西小、緑ヶ丘小、原小を統合、「本町田小学校」が開校
- ・教育研究所が旧忠生第四小に移転
- ・学校週5日制が完全実施
- ・小・中学校全校に「学校運営協議会」設置
- ・市民大学HATSが森野分庁舎に移転
- ・子どもセンター“ばあん”来館者20万人
- 5 ・学生教育ボランティア制度開始
- 10 ・まちだ中央公民館（町田センタービル6階～8階）オープン
- ・町田第一小体育館、プール、増築校舎完成

2003（平成15）年

- 3 ・「町田市立小・中学校選択制度検討委員会」報告書答申
- 4 ・本町田小が本校舎に移転
- ・忠生第五小・忠生第六小・忠生第七小を統合、「七国山小学校」が開校
- ・小・中学校全校に「主幹」職の教員配置される
- ・青少年課・学務課一部業務（私立幼稚園等保護者補助金等）を子ども生活部（子ども総務課・児童青少年課）へ組織移管替え
- ・指導課事務見直しに伴い4係（事務・指導・教職員・就学相談）が3係（管理・教職員・就学相談）制に
- 7 ・小山ヶ丘小学校建設に着工

2004（平成16）年

- 3 ・「町田市立中学校給食実施計画」履行を答申
- 4 ・七国山小が本校舎に移転（学校適正規模適正配置事業に伴う小学校3校統合終了）
 - ・「町田市立小・中学校選択制度」開始
 - ・指導課教育センター係発足（旧教育研究所と旧教育相談所組織を改組）
 - ・教育センターに指導主事（市費負担）を新たに1人配属
- 6 ・町田市教育センター改装オープン
- 7 ・町田市立文学館着工

2005（平成17）年

- 4 ・「小山ヶ丘小学校」が開校
 - ・小中学校全校で「教頭」から「副校長」に名称変更
 - ・小学1年生の「生活指導補助者」91名を31校に派遣
 - ・成瀬台小に「通級指導情緒障がい学級」を開設
 - ・小中学校「授業力」向上プログラム～9年目までの全教職員対象
 - ・「発掘された町田の遺跡」全面改訂（前回1977年発行以来）
 - ・教育総務課の3係（総務・経理・企画調整）を新たに3係（総務・事務・学校環境整備）に再編
 - ・上の原グラウンドオープン
 - ・相原中央グラウンドオープン
- 9 ・中学校給食を弁当併用外注方式により4校（忠生中・小山田中・堺中・武蔵丘中）で開始
 - ・中学校2年生職場体験授業を実施

2006（平成18）年

- 1 ・小・中学校に学校サポーター導入
- 3 ・小・中学校と教育センターを結ぶ学校ネットワークを整備
 - ・インターネットでオーストラリアの

小学生と国際交流

- 4 ・体育施設及び自然休暇村の管理、運営を指定管理者へ移行
 - ・田端環状積石遺構を復元
 - ・小野路球場・グラウンドオープン
 - ・木曾山崎グラウンドオープン
 - ・相原中央テニスコートオープン
- 5 ・中学校給食4校で追加実施（南中・つくし野中・成瀬台中・南成瀬中）
- 10 ・町田市民文学館ことばらんどオープン

2007（平成19）年

- 4 ・組織改正により、施設課の一部業務を営繕課へ移管
 - ・特別支援教育開始
 - ・学校支援ボランティア開始
- 5 ・中学校給食4校で追加実施（鶴川中・真光寺中・薬師中・鶴川第二中）
- 6 ・eラーニング実施
- 8 ・野津田球場オープン
- 10 ・八王子市と図書館の相互利用開始
- 12 ・函師小学校建設に着工
 - ・「武相自由民権史料集」（全6巻）刊行

2008（平成20）年

- 3 ・堺中学校体育館・プール改築・増築校舎完成
- 4 ・組織改正により、スポーツ課・博物館・国際版画美術館を文化スポーツ振興部へ、ひなた村・大地沢青少年センターを子ども生活部へ移管
 - ・組織改正により、社会教育課を生涯学習課に名称変更し、一部業務を文化振興課に移管
 - ・学校環境整備係（教育総務課）を学校施設管理センター（施設課）へ所管替え
 - ・都立町田養護学校の学校名称が「都立町田の丘学園」に変更
 - ・小中一貫教育「町田っ子カリキュラム」が開始

・京王沿線七市の図書館の相互利用開始

5 ・中学校給食 3 校で追加実施（町田第一中・町田第三中・南大谷中）

6 ・中学校給食 1 校で追加実施（町田第二中）

・さるびあ図書館を基点に学校図書館支援貸出事業スタート

8 ・「町田市の教育に関する市民意識調査」実施

10 ・「町田市学校支援実行委員会」設立

11 ・小山中央小学校建設に着工

2009（平成21）年

2 ・町田市教育プランを策定

・町田市民文学館来館者10万人

4 ・保健給食課を新設し、学務課の一部業務を移管

・「図師小学校」が開校

5 ・中学校給食 4 校で追加実施（本町田中・金井中・山崎中・木曾中）し、全中学校で給食を実施